

思い出を胸に

地域と一体となって子どもたちを育み、それぞれの伝統を築いてきた内川目・亀ヶ森小へ

希望あふれる新大迫小へ

学校が、3月末に閉校しました。本年度から大迫地域の児童は大迫小学校で共に学びます。



亀ヶ森小学校

「豊かに、賢く、逞しく」の教育目標の下、未来を担う多くの子どもたちを育んだ亀ヶ森小学校。3月20日の閉校式をもってその歴史と伝統に幕を下ろしました。



▲閉校記念碑とともに記念撮影に臨む児童や先生、地域の皆さん

亀ヶ森小学校の主な沿革

- 明治7年8月 亀ヶ森村三日市中興寺に亀ヶ森学校と称し創立
- 明治15年11月 亀ヶ森小学校と改称
- 昭和37年3月 完全給食開始(大迫町第1号)
- 平成10年8月 新校舎使い始め式実施
- 平成16年5月 第1回地区民・小学校合同大運動会実施
- 平成26年10月 創立140周年記念コンサート開催
- 令和3年3月 閉校



内川目小学校

早池峰の自然に囲まれた中で、子どもたちの豊かな心と体を育んだ内川目小学校。多くの人が小学校との別れを惜しむ中、3月21日に閉校式が行われました。



▲会場には「ありがとう内川目小学校」のメッセージと児童の絵などが飾られました



▲最後の校歌を全員で歌いました

内川目小学校の主な沿革

- 昭和54年4月 4校が統合し内川目小学校開校
- 平成6年3月 校内に縄文資料館開設
- 平成8年8月 全国神楽大会ハヤチネ96開会セレモニー出演
- 平成10年7月 早池峰山愛護少年団を結成
- 令和3年1月 文部科学大臣優秀教職員表彰受賞
- 令和3年2月 「早池峰山愛護少年団」が花巻市児童生徒栄誉賞を受賞
- 令和3年3月 閉校



▶児童と保護者が教職員に花束などを贈り、感謝の言葉を伝えました



▶校敷地内に建てられた閉校記念碑を代表児童が序幕。記念碑の前に校歌を集まった人々が歌い、亀小との別れを惜しみました



▲宮川校長より佐藤教育長へ校旗が返納されました



亀ヶ森小学校5年 伊藤 丞 さん

亀ヶ森小学校は、みんな元気で笑顔がたくさんあった学校でした。学年関係なく、みんな仲が良かったです。学習発表会で亀ヶ森小学校の歴史を劇でやったことが一番の思い出です。

閉校と聞いたときは悲しかったけれど、だんだん大迫小学校と交流していくうちに受け入れられるようになりました。今では新しい学校に通うことに期待もあり、不安もありません。

大迫小学校ではたくさん遊び、勉強し、友達を増やして楽しく過ごしたいと思っています。



内川目小学校6年 吉田 亮介 さん

内川目小学校は古いけれど自然に恵まれて過ごしやすい学校でした。一番の思い出は運動会で、地域の人と一緒に舞った神楽が心に残っています。今年はコロナの影響で、学習発表会を地域の人たちに見せられなかったのが残念。本当はその場で感謝の気持ちを伝えたいです。

思い出の学校がなくなるのは悲しいけれど仕方ないことだと思えます。(大迫)中学校に入学したら、みんなで助け合っで中学校の良いところを増やして過ごしたいです。